

洗足学園音楽大学
2021年度バレエコース前期公演

2021年7月21日(水) 開演 18:30(開場 18:00)

会場 洗足学園 前田ホール

PROGRAM

グlazノフ「ライモンダ・ディベルティスマン」

ボロディン 歌劇「イーゴリ公」より だったん人の娘の踊り、だったん人の踊り

～休憩 20分～

ドリーブ「コッペリア第1幕・第3幕」より

指揮:秋山 和慶

演奏:洗足学園ニューフィルハーモニック管弦楽団

△新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐためのお願い

- ・マスク着用の徹底、こまめな手指消毒・手洗い・咳エチケットの励行にご協力ください。
- ・大声や対面での会話はお控えください。
- ・演奏者への声援はご遠慮いただき、拍手のみとしてください。
- ・休憩時、終演後はスタッフが扉を開けるまでお待ちいただき、空いているドアから混雑を避けて入退場してください。
- ・客席内やロビーでのご飲食はお控えください。
- ・出演者への面会はできません。出演者への花束・プレゼントもご遠慮ください。
- ・万一、集団感染の発生が明らかになった際は、保健所に入場者の情報を提供する場合がございます。

グラスノフ「ライモンダ・ディベルティスマン」

原振付 マリウス・プティパ(2 曲目、3 曲目)

再振付 高部尚子

衣装 BC コスチューム

指導 井口美穂 朝枝めぐみ 日原永美子 中武啓吾
永橋あゆみ 佐藤麻利香

作品解説

全幕バレエ「ライモンダ」は美しい伯爵夫人の娘ライモンダと騎士ジャンヌ・ド・ブリエンヌの恋物語で、アブデラクマンにさらわれたライモンダをジャンヌ・ド・ブリエンヌが取り戻すというお話ですが、ストーリーよりも多彩なグラスノフの音楽によって沢山のバリエーションが散りばめられた、どちらかといえば踊りそのものに魅力のあるバレエです。今回はその中から 9 曲を選びシンフォニック・バレエとして仕立ててみました。美しく楽しい踊りの数々をお楽しみ頂けましたら幸いです。

オープニングアンサンブル

遠藤葵(学 4) 三木雄馬*
青木優香(学 4) 磯垣奈々(学 4) 伊藤沙恵(学 4) 伊藤万里江(学 4) 奥山紗希子(学 4)
小暮菜帆(学 4) 藤井莉子(学 4) 光永愛望(学 4) 湯本芽衣(学 4) 吉田彩友美(学 4)
木村真里亜(学 3) 小松恵美里(学 3) 新城沙耶(学 3) 竹内和(学 3) 田代有乃(学 3)
新國優(学 3) 福井萌々果(学 3) 秋山真桜(学 2) 齋藤舞(学 2) 佐生さくら**

バリエーション 1

伊藤万里江(学 4)

バリエーション 2

光永愛望(学 4)

パドドゥ

遠藤葵(学 4) 三木雄馬*

セカンドアンサンブル

秋山真桜(学 2) 石橋夏帆(学 2) 奥澤愛深(学 2) 齋藤舞(学 2) 澤田萌(学 2)
住吉萌寧(学 2) 関根珠希(学 2) 馬場遥香(学 2) 伊藤麗知(学 1) 大井彩花(学 1)
木村愛花(学 1) 鈴木謙信(学 1) 宮本萌亜(学 1) 柳本音桜(学 1)

バリエーション 3

吉田彩友美(学 4)

アンサンブルバリエーション

竹内和(学3) 田代有乃(学3) 秋山真桜(学2) 奥澤愛深(学2) 齋藤舞(学2)
関根珠希(学2) 鈴木謙信(学1)

バリエーション4

遠藤葵(学4)

コーダ

全員

※ *は団員 **は研修生

ボロディン 歌劇「イーゴリ公」より だったん人の踊り

振付 安達悦子 小林洋吉
衣装 アトリエヨシノ Stage Box
指導 加藤浩子 信田洋子 草間華奈

作品解説

「イーゴリ公」は、ボロディン(1833-1887)の未完の歌劇で、作曲家の死後、リムスキー・コルサコフとグラズノフによって全4幕が完成、1890年サンクトペテルブルクの帝室マリインスキー劇場で初演されました。

「だったん人の踊り」の曲は、テレビ番組の挿入曲として、またはコマーシャルなどで耳にしたことがある方も多いと思います。第2幕(版によって異なる)だったん人の陣営で、コンチャク汗が、囚われの身のイーゴリ公をもてなすために設けた宴の場面です。

洗足学園音楽大学では、2017年に安達悦子、小林洋吉の振付で初演。中央アジアの乾いた土の香りが漂うメランコリックなメロディで踊るだったん人の娘たちの哀愁を帯びた踊りや、隊長率いる兵士たちの跳躍的な男性陣の踊りなどが畳み掛けるように繰り広げられます。

美しきチャガ

志村朱紀(学4)

チャガ

西森玲代(学4) 林萌々子(学4)

娘たち

阿部眞子(学4) 和泉佑果(学4) 白吉理子(学4) 鈴木未夢(学4) 永山めぐみ(学4)
小市幸奈(学3) 望月理帆(学3) 岡田花(学2) 田中翼紗(学2) 鳥谷香那(学2)
中村理音(学2) 高橋伶奈(学1)

フェータルマ

大友遥(学4) 神谷陽菜(学4) 鈴木海和子(学4)

隊長

本間響(学3)

兵士たち

星野翔太(学4) 沖田貴士* 西澤一透*

※*は団員

「コッペリア第1幕・第3幕より」

原振付	第1幕	マリウス・プティパ/アレクサンドル・ダニロワ/牧阿佐美		
	第3幕	マリウス・プティパ/アレクサンドル・ダニロワ/石井清子		
改定振付	第1幕	奥田さやか		
	第3幕	安達悦子		
衣装	牧阿佐美バレエ団(第1幕)	アトリエヨシノ(第3幕)	Stage Box(第3幕)	
指導(第1幕)	吉岡まな美	青山季可	館野若葉	鈴木理奈
指導(第3幕)	加藤浩子	小林洋吉	信田洋子	草間華奈

作品解説

コッペリアは、ドイツの幻想怪奇作家 E・T・A・ホフマンの「砂男」を原作にしたバレエです。レオ・ドリーブ(1836-1891)作曲、アルチュール・サン＝レオン(1821-1870)振付で、1870年にパリ・オペラ座で初演されました。

今日でも、幸福感あふれるバレエとして人気を博しています。

舞台はポーランドのガリシア地方。コッペリウスという老人が作ったコッペリアという美しい人形を巡って、スワニルダとその恋人フランツが巻き起こす愉快的な愛の物語です。第1幕は村の広場、第2幕はコッペリウスの仕事場、第3幕は「鐘の祭り」と題されたスワニルダとフランツの結婚式が舞台です。ドリーブの美しい音楽に彩られた迫力ある民族舞踊や人形振り等、個性的な踊りが散りばめられているのが魅力です。

今回は、第1幕の名曲「ワルツ」「スワニルダと友人たち」の踊りを明るく爽やかにお見せし、第3幕から「時のワルツ」「曙」「祈り」「仕事」「友人」「平和」(スワニルダとフランツ)など人の人生をたどる一連の踊りを、祝祭ムードのなか華やかに披露します。

【コッペリア第1幕より】

スワニルダ

森田唯(学4)

フランツ

石田亮一*

友人

碓井友(学4) 辻歩佳(学3) 長尾結菜(学2) 原愛珠(学2) 大竹菜月(学1)

小澤真子(学1) 中山喜堅(学1) 吉田悠菜(学1)

※*は団員

【コッペリア第3幕より】

スワニルダ

加藤早冬花(学4)

フランツ

星野翔太(学4)

時のワルツ ソリスト

大黒秀香(学3) 寺田百花(学2) 能勢舞香(学2) 堀江紗彩(学2)

時のワルツ コールド

石塚友萌子(学2) 碓田もえ(学2) 菊地唯奈(学2) 齋藤花恋(学2) 中西璃乃(学2)
仲野莉那(学2) 松原舞美(学2) 山田汐音(学2) 古室日菜乃(学1) 齊藤里桜(学1)
竹内遥(学1) 濱川彩乃(学1)

曙

矢幡友梨(学4)

祈り

神田日菜(学4) 根本茉依(学4) 長芽有莉(学2)

仕事

鈴木萌加(学4)
石渡雅月(学4) 飛澤雪乃(学3) 村田圭楊(学3) 長島英舞(学2)

友人

沼倉佑菜(学4) 岩崎遥(学2) 大村詩織(学1) 永山稀恵(学1)

秋山 和慶（指揮者）

Kazuyoshi Akiyama

1941 年生まれ。齋藤秀雄のもとで指揮法を修め、1963 年に桐朋学園大学音楽学部を卒業。1964 年 2 月に東京交響楽団を指揮してデビューののち同団の音楽監督・常任指揮者を 40 年間にわたり務める。その間、トロント響副指揮者、アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督（現在桂冠指揮者）、シラキウス響音楽監督、大阪フィル首席、札幌響首席、広島響首席、九州響首席などを歴任。サンフランシスコ響、クリーヴランド管、ロサンゼルス・フィル、フィラデルフィア管、ニューヨーク・フィル、ボストン響、シカゴ響、ロイヤル・フィル、NDR 北ドイツ放送響、ケルン放送響、ベルリン放送響、スイス・ロマン管、チューリッヒ・トーンハレ管などに客演している。

1991 年東京響創立 45 周年記念ワールドツアーでは全公演を指揮して大成功をおさめ、1994 年には同団第 400 回定期演奏会を記念したシェーンベルクの歌劇「モーゼとアロン」(演奏会形式)を指揮、各紙から絶賛を博し同年音楽界最大の話題となった。また同公演のCDは各レコード誌より国内外で高く評価された。ふたたび 1996 年東京響創立 50 周年記念ヨーロッパ公演を指揮して同公演を成功に導き、2001 年には同団創立 55 周年トルコ・イタリア公演を指揮し各地で好評を博した。1997 年にシェーンベルク:ヤコブの梯子、ヤナーチェクの歌劇「利口な女狐の物語」(舞台上演形式)、2000 年ラッヘンマン:歌劇「マッチ売りの少女」(演奏会形式・日本初演)、ヤナーチェク:歌劇「カーチャ・カバノヴァー」(原語による日本初演)、2003 年にはジョン・アダムズ:「エル・ニーニョ」(日本初演)を取り上げるなど常に新たな挑戦を続けている。

これまでに第 6 回サントリー音楽賞(1975 年)、芸術選奨文部大臣賞(1995 年)、大阪府民劇場賞(1989 年)、大阪芸術賞(1991 年)、第 36 回川崎市文化賞(2007 年)、広島市民賞(2008 年)をはじめ、東京響とともに毎日芸術賞(1994 年)、第 8 回京都音楽賞大賞(1993 年)、モービル音楽賞(1996 年)、第 29 回サントリー音楽賞(1997 年)を受賞。2001 年 11 月に紫綬褒章、2011 年 6 月には旭日小綬章を受章。2014 年度文化功労者に選出。同年中国文化賞(広島)、徳島県表彰特別功労賞を受賞、2015 年渡邊暁雄音楽基金特別賞を受賞。

2014 年指揮者生活 50 年を迎え、2015 年 2 月には回想録「ところで、きょう指揮したのは？」(共著/アルテスパブリッシング刊)を出版。

現在、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者、日本センチュリー交響楽団ミュージックアドバイザー、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者など多くの任を務めるほか、洗足学園音楽大学芸術監督・特別教授、京都市立芸術大学客員教授を務めている。

洗足学園ニューフィルハーモニック管弦楽団

Concertmaster :	三島 彩			
Violin 1st	林 桃子	和田 恵理子	大塚 樹里	新山 開
	竹重 夏野	伊藤 みや乃	舘村 結	末廣 彩風
	恒遠 磨帆			
Violin 2nd	森下 由貴	藤岡 瑞季	森田 絢子	松岡 野乃花
	阿保 樹	羽子岡 智美	香田 早智	三輪 紫乃
Viola	堀 那苗	栗原 由樹	竹下 明日菜	井上 奏美
	堀口 健人	川村 凜子		
ViolonCello	鈴木 岳	有梨 瑳理	原 美月	橋本 総司
	石井 沙和子			
Contrabass	本橋 和樹	遠藤 可奈子	安田 廉	
Flute	有田 紘平	幅 絵理香	細川 愛梨	
Oboe	河村 玲於	土屋 愛菜		
Clarinet	椿 秀隆	二瀬 結衣	吉川 清香	
Fagotto	春山 竜也	塚田 有果		
Horn	石塚 麻純	神野 了丞	増永 梨花子	村橋 郁香
	中津 里菜			
Trumpet	浦井 宏文	國米 晴貴	富岡 愛彩美	若林 俊介
Trombone	鵜飼 杏	青木 裕汰	武石 拓海	
Tuba	西部 圭亮			
Timpani	小林 大和			
Percussion	野々村 俊輔	田中 彩央里	細野 幸一	金 蘭花
	戸崎 可梨			
Harp	熊倉 実里			
Synthesizer	西村 京一郎			
Banda Horn	大塚 季	渡辺 悠紀		
Banda Trumpet	野澤 朋子	佐々木 静香		

2021年度バレエコース

【4年生】

青木優香	阿部眞子	五十嵐響香	石渡雅月	和泉佑果	磯垣奈々
伊藤沙恵	伊藤万里江	碓井友	遠藤葵	大友遥	岡田美桜
岡本櫻子	奥山紗希子	加藤早冬花	神谷陽菜	神田日菜	工藤修子
小暮菜帆	齊藤綾乃	志村朱紀	白吉理子	鈴木未夢	鈴木海和子
鈴木萌加	永山めぐみ	西森玲代	沼倉佑菜	根本茉依	林萌々子
原子礼央奈	藤井莉子	星野翔太	光永愛望	森川花音	森田唯
矢幡友梨	湯本芽衣	吉田彩友美			

【3年生】

池田実句	内田沙菜	木村真里亜	小市幸奈	小松恵美里	新城沙耶
竹内和	田代有乃	大黒秀香	辻歩佳	飛澤雪乃	成澤心優
新國優	福井萌々果	本間響	村田圭楊	望月理帆	

【2年生】

秋山真桜	石塚友萌子	石橋夏帆	岩崎遥	碓田もえ	岡田花
奥澤愛深	菊地唯奈	齋藤花恋	齋藤舞	澤田萌	住吉萌寧
関根珠希	田中翼紗	長芽有莉	寺田百花	鳥谷香那	中西璃乃
仲野莉那	中村理音	長尾結菜	長島英舞	能勢舞香	原愛珠
馬場遥香	堀江紗彩	松原舞美	山田汐音		

【1年生】

伊藤麗知	大井彩花	大竹菜月	大村詩織	小澤真子	木村愛花
古室日菜乃	齊藤里桜	鈴木謙信	高橋伶奈	竹内遥	中山喜堅
永山稀恵	濱川彩乃	宮本萌亜	柳本音桜	吉田悠菜	

舞台スタッフ

舞台監督	穂苅竹洋(本学教員)	音楽環境創造コース学生
音響	齋藤粋生(本学教員)	音楽環境創造コース学生
照明	鈴木悟(本学教員)	(株)MOON LIGHT 音楽環境創造コース学生

[洗足学園音楽大学 バレエコースホームページはこちら](#)

